

東海支部 「堂山PW」報告記

(報告者 21期 竹本 彰)

時：2023年10月28日(土)

メンバー：L. 竹本(21)、柴田夫妻(13)、安井(22)、

集合場所を大高駅にし、新名神の田上インターで下り、15分程で登山口付近の路肩に車を停めます。

行程：駐車場所発9:00⇒道路⇒登山口9:20⇒鎧ダム着9:50⇒堂山頂上10:55着 頂上発11:40⇒天神川を渡って道路着12:30⇒道路⇒駐車場所着12:40

まず、木曽三川の分流で有名なオランダ人デレーケが造ったという鎧堰堤。今まで見たことのない階段状の堰堤で端から中央の辺りまで両側に手すりがある道が作ってあり展望台になっています。

ここを過ぎて、堆積した砂地の平地が現れ、背の低い松が点々と生えていてまるで庭園のようでした。

堂山へ近づくと花崗岩が風化してザレている道を歩きます。ピークからは琵琶湖や近江大橋、三上山も見えました。ここで昼食。下ってきて河原を横切ると、駐車した道に戻ってきました。3時間程の行程ですが、手軽で良い山でした。



堂山頂上 2023年10月28日

「東山公園の紅葉PW」報告記

(報告者 17期 渡邊 和文)

時：2023年11月21日(火)

メンバー：L. 渡邊(17)、森島(4)、中野(8)、

柴田訓子(13)、竹本(21)、安井(22)

地下鉄八事駅に10時集合。マルシェで賑わう興正寺の境内を通り、天白溪に向かう。ここは雑木林の中に湿地や小川がありホッとします。次に閑静な住宅街にある川端邸に到着。自家栽培の里芋たっぷりの芋煮をいただく。しばらく雑木林の中を進み、東山植物園に入

る。緩やかな丘陵を登り、展望休憩所に到着。13時解散。都会に残る緑豊かなコースを楽しみました。

「忘年会」報告記

(報告者 17期 渡邊 和文)

時：2023年12月3日(日)

メンバー：中野(8)、窪田(11)、森川(11)、野村(12)、柴田夫妻(13)、祖父江(15)、川端(16)、小島(17)、渡邊(17)、竹本(21)、加藤(21)、安井(22)、
会場：名古屋駅前 ももんじ屋じじ

コロナ禍で3年ぶりに集まることができました。大いに食べ飲み語り楽しいひと時を過ごしました。

「中野ミカン山PW」報告記

(報告者 17期 渡邊 和文)

時：2024年3月27日(水)

メンバー：L. 中野(8)、野村(12)、柴田夫妻(13)、川端夫妻(16)、渡邊(17)

11時、名鉄上野間駅前に車で集合。中野さんのみかん山に向かう。たわわに実った大量の甘夏を脚立に登り、腕を伸ばして全て収穫。お茶を用意していただき、持参の弁当で昼食。

食後、車で知多半島第二の標高(125m)の富士ヶ峰に向かう。うらかな春の陽を浴びながら、頂上から見たのは、以前PWで訪ねた神島、志摩半島、鈴鹿山脈、能郷白山、白山、御嶽山、中央アルプス、恵那山、三ヶ根山、渥美半島。眺めを堪能して14時半解散。中野さんのお陰で素晴らしい春の一日を過ごせました。

「カキツバタPW」報告記

(報告者 17期 渡邊 和文)

時：2024年5月8日(水)

メンバー：L. 竹本(21)、森島(4)、中野(8)、野村(12)、柴田訓子(13)、渡邊(17)、益川(26)

名鉄三河知立駅に9時半集合。愛知用水の上に設けられた緑道を進み、さむらい塚(今川勢に敗れた今崎城の織田勢の墓)、東海道の一里塚(道の両側に塚がある珍しいもの)などを訪れた後、東海道沿いの竹本邸のテラスでコーヒーとお菓子をいただきました。

のどかな田園の中を進み、日吉神社、無量寿寺に続くかきつばた園で、杜若を眺めながら昼食。目も腹も満たされて三河八橋駅まで歩き、13時半解散。満足のPWでした。